

コンサート出演者プロフィール



石川早苗 (vo) 12/20(日)出演

慶応義塾大学在学中にヴォーカリストを志し、自身のR&Bユニットやプロのアカペラ団体で活動。'03年秋、ジャズの魅力に開眼し、自分のやるべきことはこれだと確信をもつ。'04年よりジャズ・ヴォーカリストの丸山繁雄氏に師事し、11月よりジャズスポットでライブ活動を開始。以来、着々と活動の範囲を広げ、'07年8月22日にデビューアルバム『Feel Like Makin' Love』をリリース。『Swing Journal』、『JAZZ LIFE』、『CD Journal』など各誌のレビューで「輝ける新人」「新人ばなれしている」「新人としてのすべてをクリアした期待の新星」と絶賛され、売れ行きも好調。将来を嘱望されるジャズ・ボーカリスト。



羽山るみ (vo) 12/23(水・祝)出演

幼少期からピアノを習い始め音楽に触れる。10歳の頃から洋楽に興味を持ち、レコードと一緒に歌う楽しみを感じる。18歳で音楽スクールで声楽を学び、ギターを高木和来氏(g)に師事。大塚善章氏(p)のライブでボーカルに参加したのがJAZZライブの初ステージとなる。翌年「さまよう愛に」でレコードデビュー。同時期に、京都「ベラミ」のオーディションを受け、一流クラブのビッグステージを経験する。ポピュラー、ジャズ、ラテン等、ジャンルにとらわれず、ギターの弾き語りソロステージから、エルマノス三品(ラテン)清水治オールスターズ(ビッグバンド)の専属シンガーとして、京阪神ホテル、ジャズクラブを中心に、11年間、ボーカルステージを経験。その後充電期間を経て、1988年1月より、都内、大宮でのライブ活動をはじめ。ライブイベントの他、サラブレッズ(大宮)パティオの森(与野、埼玉ヨベット)に出演。新都心カルチャースクールのジャズボーカル講師を務める。現在大宮駅前JAZZ・BIT(ジャズボーカルスタジオ)を主宰。



伊原康二 (org) 12/23(水・祝)出演

日本を代表するオルガン奏者。高校一年の頃からピアノを始め、その後独学でオルガンを学ぶ。30代での活躍は国内に留まらず、米国・アジア等にも演奏旅行を行い、NTV「オーケストラハウス」にも出演。伴奏を経験した中には、サラ・ボーン、トニー・ベネット、カサンドラ・ウィルソン、アーネスティン・アンダーソン、ジェニー・エバンス(ドイツ)等も含まれる。エディ・ダニエルズ(cl)、ジョン・ハード(b)、ジミー・スミス(ds)等、演奏家との共演も多い。オルガン、ピアノ、そしてアレンジメントのすべてを極めた伊原康二の集大成的アルバム「JACK IN THE BOX」を2006年12月10日に発売。全曲をアレンジし、日本の錚々たるミュージシャンと共演した豪華なアルバムとして好評を博している。

E1 BigBand 12/23(水・祝)出演

品川イーストワンタワーで演奏することを目的に結成された、近所でも評判のBigBand。クリスマスフェアでの演奏も恒例化しており、メンバーも若干高齢化しているような感じである。しかしながら、バンドとしてのサウンドは回を重ねる毎にまとまってきており、今回は伊原康二(org)・羽山るみ(vo)をゲストに迎え、華やかな演奏を繰り広げる！



小島のり子 (fl) 12/24(木)出演

フルートの持つ木管の暖かさ、透明感、伸びやかな音の広がりを大切にしつつも、そこにジャズならではのグルーブ感と力強さを併せ持つこげけんなプレイが持ち味。オリジナル曲も多彩で、2005年より名酒シリーズのオリジナル曲と日本酒のコラボレーション・ライブを開始。また、童謡やポップスなど、親しみやすいメロディーをジャズ・アレンジしたレパートリーも好評を博している。リーダーCDは「Easy Come Easy Go」「春の如く」「NORINOTE」に加え、2009年4月に「ラッシュ・ライフ」をリリース。参加CDは、オルフェのサンバ/平田王子、Degustation A Jazz/菊地成孔、Makin' Music Makin' Love/鈴木桃子 他。ウェブサイトは<http://ekimae.net/jazz/kojinori/>



佐々木朝美 (vo) 12/25(金)出演

9月4日東京に生まれる。3歳よりピアノを、5歳よりヴァイオリンに親しみクラシックの音楽教育を受ける。都立芸術高校をピアノ科で進学し、歌に魅せられ声楽科に転向。東京音楽大学卒業。同大学研究科オペラコース修了。大学在学中はフォーレ、ドビュッシーなどのフランス歌曲に傾倒。また、ダンスパフォーマンスとのコラボレーションなど、様々なパフォーマンスを経験。研究科を卒業すると同時に、小曾根真の出演していた「JAZZを君達へ」という番組を偶然観たことがきっかけでジャズに興味を持ち、ジャズヴォーカルを伊藤君子氏に師事。クラシックコンサート等での演奏を続けながら'04年2月ジャズライブハウス『Gate One』レギュラー出演を皮切りにライブ活動をスタート。'06年2月赤坂「B-flat」主催ジャズヴォーカルコンテストでグランプリを受賞。'06年8月エジンバラフェスティバルフリンジ(スコットランド)ヘイギリスのダンスカンパニー公演にヴォーカリストとして出演。ジャズへの想いをより強くして2ヶ月間の渡英から帰国。'07年3月保谷こもれびホール主催での初のソロ・ジャズコンサートを行う。'08年5月、共演者にピアニスト山本剛を迎え1stアルバム『Momo』を録音。'08年9月に発表。現在は都内のジャズスポット、レストラン、イベントなどで活躍中。ただひたすらにジャズの道を邁進している。

